

令和7年度 中名田小学校学校評価シート No.1

	重点目標	具体的取組	備考	評価の観点・目標指数	判断基準	%	※	前期評価		%	※	後期評価	
自分で考え行動できる子	個別最適な学びと協働的な学びがつながり合う授業づくり	・複式学習の中で、リーダーを中心とする「3S学習」を行う中で、対話を重視した学習場面を取り入れる	教職員	児童が、友達と話し合い、自分の考えと比べたり、自分の考えを深めたりすることができるように指導、支援することができたか。	あなたは、児童が友達と話し合い、自分の考えと比べたり、自分の考えを深めたりすることができるように努めましたか。	A 50.0%	○	A+B		A 83.3%	○	A+B	
				A できた。	B どちらかというときできた。	B 50.0%			A 16.7%				
				C どちらかというときできなかった。	D できなかった。	C 0.0%			C 0.0%				
				【目標指数】A+Bが80%以上	D できなかった。	D 0.0%			D 0.0%				
							100.0%			100.0%			
			児童	友達と話し合い、自分の考えと比べたり、自分の考えを深めたりすることができたか。	あなたは、友達と話し合い、自分の考えと比べたり、自分の考えを深めたりすることができましたか。	A 67.9%	○	A+B		A 65.4%	○	A+B	
				A できた。	B どちらかというときできた。	B 32.1%			A 26.9%				
				C どちらかというときできなかった。	D できなかった。	C 0.0%			C 3.8%				
	【目標指数】A+Bが80%以上	D できなかった。		D 0.0%	D 3.8%								
					100.0%			92.3%					
	保護者	児童は、友達と話し合い、自分の考えと比べたり、自分の考えを深めたりすることができたか。	お子さんは、友達と話し合い、自分の考えと比べたり、自分の考えを深めたりすることができていましたか。	A 38.5%	○	A+B		A 33.3%	○	A+B			
		A できた。	B どちらかというときできた。	B 46.2%			A 44.4%						
		C どちらかというときできなかった。	D できなかった。	C 15.4%			C 22.2%						
		【目標指数】A+Bが80%以上	D できなかった。	D 0.0%			D 0.0%						
					84.7%			77.7%					
	・個の学びが、興味や能力に応じて選択できる学習の機会を設定する。	教職員	児童が自分の興味関心に合わせて学習内容を選んだり考えたりすることができるように指導・支援することができたか。	A 50.0%	○	A+B		A 33.3%	○	A+B			
B どちらかというときできた。				B 33.3%			A 66.7%						
C どちらかというときできなかった。				C 16.7%			C 0.0%						
【目標指数】A+Bが80%以上				D できなかった。			D 0.0%	D 0.0%					
					83.3%			100.0%					
児童		自分の興味関心に合わせて学習内容を選んだり考えたりすることができたか。	あなたは、自分の興味関心に合わせて学習内容を選んだり考えたりすることができましたか。	A 71.4%	○	A+B		A 57.7%	○	A+B			
		A できた。	B どちらかというときできた。	B 28.6%			A 30.8%						
		C どちらかというときできなかった。	D できなかった。	C 0.0%			C 11.5%						
	【目標指数】A+Bが80%以上	D できなかった。	D 0.0%	D 0.0%									
				100.0%			88.5%						
保護者	児童は、自分の興味関心に合わせて学習内容を選んだり考えたりすることができていたか。	お子さんは、自分の興味関心に合わせて学習内容を選んだり考えたりすることができていましたか。	A 30.8%	○	A+B		A 44.4%	○	A+B				
	A できた。	B どちらかというときできた。	B 57.7%			A 51.9%							
	C どちらかというときできなかった。	D できなかった。	C 11.5%			C 3.7%							
	【目標指数】A+Bが80%以上	D できなかった。	D 0.0%			D 0.0%							
				88.5%			96.3%						